

傍聴者用

議 会 報 告 会 資 料

平成 27 年(2015 年)11 月 7 日

総 務 常 任 委 員 会

明石市のシティセールスの取り組みについて

市では、明石のまちの魅力を市内外を問わず、多くの人に認識してもらうとともに、市外から明石への転入・定住を目指し、7月から9月にかけて「住まなもったいないで、明石」をキャッチフレーズに、「今、明石に住もう！キャンペーン」を実施しました。

記

1 概要

- ・ 集客施設等で約 10,000 組の家族、グループにキャンペーンをPR
- ・ 市内の不動産会社、子育て支援施設等 600 ヶ所以上にチラシ、PRポスターを配布

<結果>

- キャンペーン期間中の転入者は、過去3年平均と比べて、約17%増
- 過去10年間で最多。
- 県下の同規模の市の中で最も高い増加率
- 隣接地（神戸市垂水区・西区、加古川市、加古郡）からの転入が最も多く全体の34%
一方、大阪府からの転入者の割合が神戸市に比べて低い（明石市8%、神戸市13%）

2 キャンペーンの成果（転入者数）

	転入者数	過去3年間の転入者数平均	増減率
7月	942人	795人	18.5% 増
8月	788人	746人	5.6% 増
9月	901人	701人	28.5% 増
合計	2,631人	2,243人	17.3% 増

○ 県下の同規模の市との比較（人口20万人以上でHPで転入者数を公開している市）

	明石市	姫路市	尼崎市	加古川市	宝塚市	神戸市
7～9月の転入者数	2,631人	3,256人	3,992人	2,645人	2,090人	11,649人
過去3年間の平均	2,243人	3,027人	4,243人	2,532人	2,086人	11,357人
増減率	117.3%	107.6%	94.1%	104.5%	100.2%	102.6%

※神戸市は9月分集計中のため、7月、8月分の数値

○ 相手地域別の転入者数の割合

	転入者数	隣接地	その他県内	大阪府	その他県外
明石市	2,631	33%	32%	8%	27%

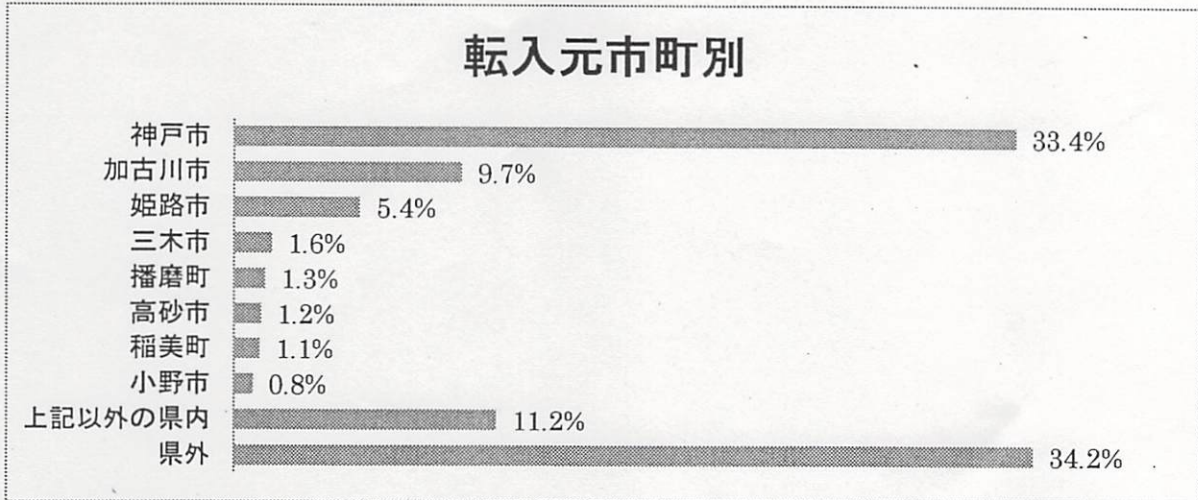
(参考)隣接地市・区の相手地域別転入者数割合(平成26年)

	転入者数	隣接地	その他県内	大阪府	その他県外
神戸市全体	49,169人	17%	15%	13%	55%
（垂水区）	8,660人	25%	36%	8%	31%
（西区）	8,744人	33%	26%	8%	33%
加古川市	7,834人	38%	25%	7%	30%

3 転入者アンケートの結果（速報）

(1) 神戸市、加古川市、姫路市からの転入が多い

県内からの転入は、神戸市からの 33.4%、加古川市の 9.7%、姫路市の 5.4%、三木市の 1.6%の順となり、近隣市からの転入が多い結果となりました。



(2) 20代～30代の転入が多い

転入者の年齢で最も多かったのが 20 歳代で 37.5%、次いで 30 歳代の 31.2%、40 歳代の 12.0%の順となり、若い世代の転入者が目立っています。

(3) 通勤・通学や暮らしやすさが転入理由の上位

明石を選んだ理由としては、「通勤・通学がしやすい」が 18.1%、「買い物など日常生活が便利」が 13.2%、「緑や海、公園など自然が豊か」が 7.9%、「子育て支援施策が充実」が 6.8%と、交通の利便性や住みやすさや、子育てのしやすさなどの理由が上位となっています。

